

3. 羽黒地域

(1) 地域のまちづくり課題

□「暮らし」の視点

- ・地区拠点として位置づけた羽黒駅周辺においては、居住機能や日常生活利便機能の充実を図ることが必要です。また、過度に自動車交通に頼らなくても暮らし続けることができるよう、当該駅周辺での交通結節機能の強化を図りつつ、公共交通や徒歩などでの快適な移動環境を確保していくことが必要です。また、全体構想で位置づけられた準地区拠点の形成を図ることが必要です。
- ・健康づくり・福祉エリアに位置づけた市民文化会館、羽黒中央公園周辺を中心に、歩行者ネットワークの形成など、市民の健康な暮らしを支える生活環境の形成を図るとともに、市民の健康づくりに寄与するよう、さらなる機能の充実を図ることが必要です。
- ・都市基盤施設が未整備な市街地内には多くの都市的低・未利用地が残ることから、これら都市的低・未利用地の宅地化の促進や緑地・広場等としての有効活用を図ることが必要です。
- ・都市基盤施設が未整備な市街地内を通過する自動車交通を円滑に処理し、安全で安心な歩行環境を創出するため、幹線道路網の再構築を検討することが必要です。
- ・気候変動の影響により降雨量が増大しているため、これに対応できるような雨水対策を講じる必要があります。
- ・人口の減少を背景に市街地内等において空き家が増加しています。防犯、防災、景観や地域コミュニティ維持の観点から空き家対策を講じる必要があります。

□「活力」「交流・にぎわい」の視点

- ・地域西側の既存の工業用地及びその周辺においては、本地域のみならず市全体の活力向上につながるよう、産業機能の維持・強化を図ることが必要です。
- ・地区拠点や産業用地、地域内に点在する資源等を結び、円滑な都市活動を支えるために必要な東西方向を中心とした道路網の充実を図ることが必要です。
- ・市民交流エリアでもある市民文化会館、羽黒中央公園周辺においては、近接の橋爪・五郎丸地区とともに、交流機能の維持・強化を図り、既存の施設を活用しながら、これまで以上に多様な交流を創出していくことが必要です。また、既存の道路網や地域内を流れる河川等を活用しながら、地域に点在する歴史・文化資源等のネットワークを強化することが必要です。

□「自然・環境」の視点

- ・ 地域東部の丘陵地に広がる緑地や一団のまとまりある農地については、その保全を図ることが必要です。
- ・ 地域東部の緑地の保全に向けては、緑を守り、育むような市民の気運を高める取組みを進めることが必要です。
- ・ 地域内を流れる河川等を活用しながら、身近に自然に親しめる場や機会の形成が必要です。

(2) 地域のまちづくり目標と方針

<まちづくり目標>

みんなが健康で元気に暮らせるまち

本地域では、地区拠点である羽黒駅周辺を中心に、暮らしに必要な魅力ある機能が集積し、子どもからお年寄りまでが健康で元気に暮らすことのできるまちを目指します。



<目標実現に向けたまちづくりの方針>

- 地区拠点である羽黒駅周辺及び駅につながる幹線道路の沿道では、駅前広場等の都市基盤施設の整備・改善や歩道設置等を通じ、日常生活に必要な生活利便施設や徒歩・自転車でも利用しやすい商業施設等の立地を促進します。
- 羽黒駅へのアクセス利便性を高めるような道路整備（歩行環境の改善等）及び駅前広場の整備・改善を検討します。
- 準地区拠点では、日常生活に必要な生活利便施設等の立地を促進します。
- 市民文化会館と羽黒中央公園の連携を強化し、スポーツ・レクリエーション活動の場としての利用を促進します。
- 各拠点・鉄道駅等へのアクセス利便性の向上や高齢者の買い物支援等に向け、コミュニティバス等の強化・充実等により、利便性の向上を図ります。
- 既存の産業用地に隣接した地域において、新たな産業用地の形成を図ります。
- 当該地域に隣接する工業団地等で発生・集中する大型車をはじめとする自動車交通を円滑に処理するとともに、安全で安心して歩ける歩行環境の創出や生活利便性の向上に向けたまちづくりの視点から、(都)犬山富士線の計画変更（見直し）・整備を検討します。
- 社会情勢の変化を踏まえ、以下の長期未整備路線となっている都市計画道路について見直しに向けた検討を進めます。
 - ・(都)名古屋犬山線【県】
- 基盤未整備市街地での都市的・未利用地の宅地化を促進するとともに、自動車の速度抑制や地区内への過度な進入の抑制に配慮しながら、地権者等の関係者の協力を得て、狭あい道路等の生活道路の整備・改善を進めます。
- 地域コミュニティを維持し、育むため、身近なまちづくり・計画づくりへの住民参加や住民参加による公園等の維持管理、祭りの活性化やNPO団体の支援などの取組みを進めます。
- 防災性の向上に向け、県への要望を通じ、新郷瀬川の改修を促進するとともに、集中豪雨等の緊急時における入鹿池を含めた五条川の河川管理体制の強化を図ります。

- 気候変動の影響により降雨量が増大しているため、これに対応できるような雨水対策を講じます。
- 市街地内等において増加する空き家に対する対策を講じます。

<まちづくり目標>

水や地域の歴史・文化に親しみ 歩いてめぐれるまち

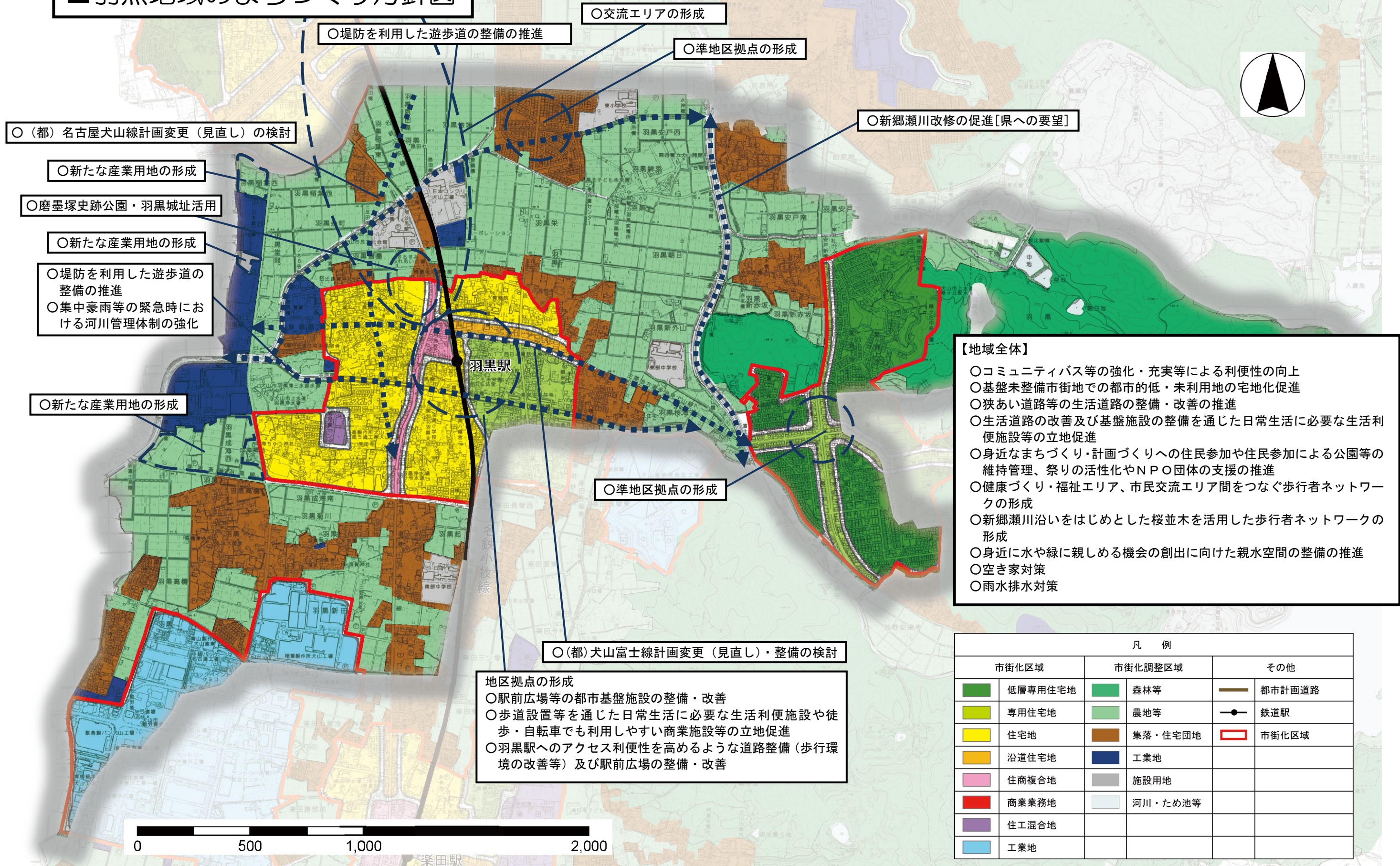
本地域では、地域内を流れる河川等を活用し、点在する歴史・文化資源等に親しみ・ふれあいながら、これらを歩いてめぐること、住民同士の交流・ふれあいを創出するとともに、本地域固有の自然・歴史・文化を身近に感じることができるまちを目指します。



<目標実現に向けたまちづくりの方針>

- 健康づくり・福祉エリアの整備・充実を図りつつ、公共交通や徒歩等でのアクセス利便性の向上及び当該エリアを含めた各エリア間をつなぐ歩行者ネットワークの形成を図ります。
- 新郷瀬川沿いをはじめとした桜並木を活用して、歩行者ネットワークの形成を図るとともに、歩行者が安心して快適に歩くことができるようなサイン等の設置を検討します。
- 半ノ木川、五条川において、堤防を利用した遊歩道の整備を推進します。
- 磨墨塚史跡公園・羽黒城址の活用を促進します。
- 地域住民が身近に水や自然に親しめる機会の創出に向け、五条川と半ノ木川の合流点等において、親水空間の整備を進めます。

■羽黒地域のまちづくり方針図



○(都)名古屋犬山線計画変更(見直し)の検討

○新たな産業用地の形成

○磨墨塚史跡公園・羽黒城址活用

○新たな産業用地の形成

○堤防を利用した遊歩道の整備の推進
○集中豪雨等の緊急時における河川管理体制の強化

○新たな産業用地の形成

○交流エリアの形成

○準地区拠点の形成

○新郷瀬川改修の促進【県への要望】

○準地区拠点の形成

○(都)犬山富士線計画変更(見直し)・整備の検討

地区拠点の形成
 ○駅前広場等の都市基盤施設の整備・改善
 ○歩道設置等を通じた日常生活に必要な生活利便施設や徒歩・自転車でも利用しやすい商業施設等の立地促進
 ○羽黒駅へのアクセス利便性を高めるような道路整備(歩行環境の改善等)及び駅前広場の整備・改善

- 【地域全体】**
- コミュニティバス等の強化・充実等による利便性の向上
 - 基盤未整備市街地での都市的・未利用地の宅地化促進
 - 狭い道路等の生活道路の整備・改善の推進
 - 生活道路の改善及び基盤施設の整備を通じた日常生活に必要な生活利便施設等の立地促進
 - 身近なまちづくり・計画づくりへの住民参加や住民参加による公園等の維持管理、祭りの活性化やNPO団体の支援の推進
 - 健康づくり・福祉エリア、市民交流エリア間をつなぐ歩行者ネットワークの形成
 - 新郷瀬川沿いをはじめとした桜並木を活用した歩行者ネットワークの形成
 - 身近に水や緑に親しめる機会の創出に向けた親水空間の整備の推進
 - 空き家対策
 - 雨水排水対策

凡 例		
市街化区域	市街化調整区域	その他
低層専用住宅地	森林等	都市計画道路
専用住宅地	農地等	鉄道駅
住宅地	集落・住宅団地	市街化区域
沿道住宅地	工業地	
住商複合地	施設用地	
商業業務地	河川・ため池等	
住工混合地		
工業地		

0 500 1,000 2,000